

被爆71年 ノーモア・ヒロシマ ノーモア・ナガサキ

# 核兵器の禁止・廃絶へ、国際署名をひろげよう

## 核兵器は悪魔の兵器 いますぐ廃絶を



©西山進

1945年8月6日に広島、8月9日に長崎へ原爆が投下されてから71年が経ちました。たった一発の原爆によって、その年の終わりにまでに、広島で約14万人、長崎で約7万人もの命が奪われました。

核兵器の使用は人類と文明に対する犯罪です。いま世界には約1万5000発以上の核兵器があります。それをふたたび使わせないためには、一発残らずなくすしかありません。

いま、ヒロシマ・ナガサキの被爆者のみなさんが、全ての国の政府に対して核兵器禁止条約の実現を訴える国際署名を呼びかけ、賛同が広がっています。あなたも、ぜひこの署名に協力してください。

## 日本は被爆国にふさわしい役割を

いま世界では、核兵器禁止にむけて、圧倒的多数の国々の政府が行動し、秋の国連総会では核兵器禁止条約の交渉開始に一步を踏み出す大きな転機になろうとしています。

被爆国である日本の政府は残念ながら、こうした流れに背を向けています。核先制不使用など、米国による核政策見直しに反対するなど、ヒロシマ、ナガサキの核の惨禍を体験した国に全くふさわしくありません。

わたしたちは、「核兵器のない世界」をめざして、広島と長崎で原水爆禁止世界大会を開きます。「核兵器のない世界」の実現へ、「一緒に声をあげていきましょう。」



(2016.8.6)